

労働市場の概要（平成28年9月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成28年9月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.76倍となり、前月に比べ0.1ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は4.7%増加し、有効求職者数(季節調整値)は1.0%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は0.3%減少し、新規求職者数(季節調整値)も6.2%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(14.5%増)、製造業(8.6%増)、運輸業・郵便業(10.7%増)、卸売・小売業(24.0%増)、宿泊業・飲食サービス業(28.8%増)、医療・福祉(2.4%増)、サービス業(他に分類されないもの)(22.8%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比14.8%増と2ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で1.4%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、1.7倍台となり、高水準で推移している。県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

9月の有効求人倍率は1.76倍となり、前月に比べ0.1ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 9月の有効求人は51,709人で、対前年同月比(原数値比較)で10.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも4.7%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で13ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 9月の有効求職は30,132人で、対前年同月比(原数値比較)で4.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも1.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で44ヶ月連続の減少となった。

(3) 9月の正社員の有効求人倍率は1.20倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

9月の新規求人倍率は2.52倍となり、前月に比べ0.15ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 9月の新規求人は19,186人で、対前年同月比(原数値比較)で14.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 14.5%の増加 (5ヶ月連続の増加)

製造業 8.6%の増加 (2ヶ月連続の増加)

運輸業・郵便業 10.7%の増加 (2ヶ月連続の増加)

卸売・小売業 24.0%の増加 (4ヶ月連続の増加)

宿泊業・飲食サービス業 28.8%の増加 (2ヶ月連続の増加)

医療・福祉 2.4%の増加 (5ヶ月連続の増加)

サービス業 22.8%の増加 (3ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 9月の新規求職は7,669人で、対前年同月比(原数値比較)で1.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも6.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は575,292人で、対前年同月比1.7%の増加となり、81ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,923人で、対前年同月比7.2%の減少となり、受給率は1.2%であった。